



2023年5月12日

各位

会社名 株式会社 北川鉄工所
代表者名 代表取締役会長兼社長執行役員 北川 祐治
(コード:6317 東証プライム)
問合せ先 代表取締役副会長執行役員
兼 経営管理本部長 北川 宏
(TEL:0847-45-4560)

スタンダード市場選択申請及び適合状況に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、2023年4月1日施行の東京証券取引所の規則改正および現状のプライム市場の上場維持基準の適合状況を踏まえ、スタンダード市場へ選択申請することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 各市場における上場維持基準の適合状況

2023年3月31日時点におけるプライム市場並びにスタンダード市場の適合状況は下表の通りです。なお、スタンダード市場の上場基準については適合しており、次の基準日時点においてもスタンダード市場のすべての基準に適合している場合には、適合状況の進捗に関する開示は行いません。

【プライム市場の適合状況】

		株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	純資産額	1日平均売買代金
当社の適合状況	2023年3月31日時点	人 7,367	単位 72,705	億円 81	% 75.3	億円 370	万円 2,365
プライム市場上場維持基準		800	20,000	100	35.0	純資産額が正	2,000
適合状況		○	○	×	○	○	○

※ 2023年3月31日時点の適合状況は東京証券取引所が把握している当社の株主分布状況等を基に算出を行ったものです。

※ 1日平均売買代金は、2022年1月～12月の売買高より算出しております。

【スタンダード市場の適合状況】

		株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	純資産額	月平均売買高
当社の状況(2023年3月31日)		人 7,367	単位 72,705	億円 81	% 75.3	億円 370	単位 3,890
スタンダード市場上場維持基準		400	2,000	10	25.0	純資産額が正	10
適合状況		○	○	○	○	○	○

※ 2023年3月31日時点の適合状況は東京証券取引所が把握している当社の株主分布状況等を基に算出を行ったものです

※ 月平均売買高は、当社が把握している2022年7月～12月の売買高より算出しております。

2. スタンダード市場への移行理由

当社は、基準日時点で流通株式時価総額がプライム市場の上場基準に適合しておりません。今般の東京証券取引所の規則改正で上場維持基準に抵触した後の経過措置の取り扱いが明確化されたことによって、今後も継続してプライム市場の上場を維持した場合に上場廃止となるリスクが懸念されます。よって、現在の経営環境を踏まえて考慮した結果、スタンダード市場を選択し株主の皆様が継続して当社株式を保有・売買できる環境を確保することが重要と判断し、スタンダード市場の選択申請を行うこととしました。

当社は、スタンダード市場へ移行後も持続的に企業価値を向上させるため、長期経営計画「Plus Decade2031」で掲げる世界基準の成長を目指し、事業構造の転換・経営品質の進化・人材育成などの施策を中長期的な視野で推進することで、コーポレートガバナンスの実効性を高め、迅速かつ誠実な経営に取り組んでまいります。また、当社は、株主・投資家の皆様との長期的な信頼関係の構築を経営の最重要事項の一つと位置付け、適切な情報を提供するとともに、建設的な対話を通じて企業価値向上に資するIR活動を実践してまいります。

3. スタンダード市場への移行予定日

スタンダード市場への移行予定日は2023年10月20日となります。この日以降において、当社株式の取引はスタンダード市場に移行し、同市場で取引が継続されます。

以上